

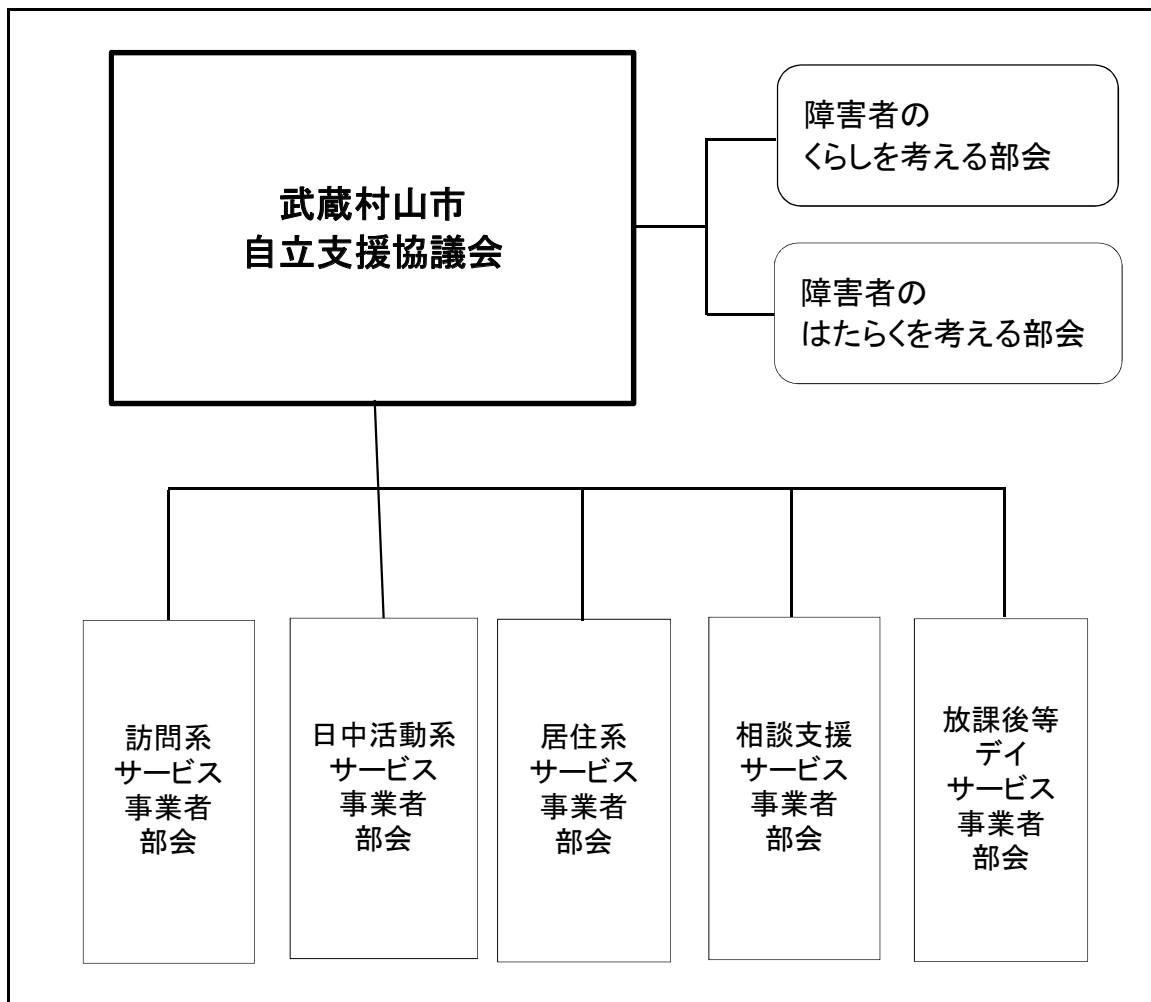
武蔵村山市

【名称】 武蔵村山市自立支援協議会

【設置年月】 平成22年10月

【運営方法】 直営

【組織図】



【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行	地域定着		
未設置	2	1	1	6	3

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
検討中	令和2年4月	未定

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
3	21 (5)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
障害者のくらしを考える部会	6	9 (5)
障害者のはたらくを考える部会	5	5 (0)
訪問系サービス事業者部会	4	6 (0)
日中活動系サービス事業者部会	6	16 (0)
居住系サービス事業者部会	4	11 (0)
相談支援サービス事業者部会	6	6 (0)
放課後等デイサービス事業者部会	6	8 (0)

※「委員数」の():当事者の立場で委員に就任されている方の人数(再掲)

【全体会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	0	医療関係者	1	保健所	1
教育関係機関	1	雇用関係機関	2	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	5	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	2
障害福祉サービス等事業者	6	社会福祉協議会	0	法曹関係者	0
民生・児童委員	1	地域住民	2	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	0		
合計	21				

委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	高橋 毅	社会福祉法人あかつきコロニー	障害福祉サービス等事業者	
2	副会長	椎木 俊秀	東京小児療育病院	医療関係者	
3	会員	栗原 玲子	東京都多摩立川保健所	保健所	
4	会員	大沼 眞弓	東京都立村山特別支援学校	教育関係機関	
5	会員	宮澤 ひとみ	武蔵村山市民生(児童)委員協議会	民生・児童委員	
6	会員	馬場 均	武蔵村山市身体障害者福祉協会	障害当事者・家族・関係団体	
7	会員	柳 清美	武蔵村山市手をつなぐ親の会	障害当事者・家族・関係団体	
8	会員	須永 美智子	武蔵村山市聴覚障害者協会	障害当事者・家族・関係団体	
9	会員	岩瀬 香世	心身障がい者(児)親子の会フレンズ	障害当事者・家族・関係団体	
10	会員	千田 祐子	きらり～発達障害と共に成長する家族の会～	障害当事者・家族・関係団体	
11	会員	押田 友紀子	武蔵村山市精神障害者地域活動支援センターお伊勢の森	相談支援事業者	
12	会員	佐藤 達也	武蔵村山市社会福祉協議会特定相談支援事業所	相談支援事業者	
13	会員	田野倉 英樹	サンシャインホームヘルパーステーション	障害福祉サービス等事業者	
14	会員	佐々木 久子	ケアホームあしたば	障害福祉サービス等事業者	
15	会員	山本 頼子	くわの実ワーカーズ	障害福祉サービス等事業者	
16	会員	鮫嶋 由美子	クローバー	障害福祉サービス等事業者	
17	会員	茂木 正義	第2えのき園	障害福祉サービス等事業者	
18	会員	来栖 眞理子	立川公共職業安定所	雇用関係機関	
19	会員	利根川 正	武蔵村山市障害者就労支援センターとらい	雇用関係機関	
20	会員	榎本 勝	公募委員	地域住民	
21	会員	諏訪 潤	公募委員	地域住民	

(2) 活動内容

各事業者部会等からの開催報告をもとに協議を行った。

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

部会 種別	障害者の くらしを考える 部会	障害者の はたらくを考える 部会	訪問系 サービス 事業者部会	日中活動系 サービス 事業者部会	居住系 サービス 事業者部会
学識経験者	0	0	0	0	0
医療関係者	0	0	0	0	0
保健所	0	0	0	0	0
教育関係機関	1	0	0	0	0
雇用関係機関	0	2	0	0	0
企業	0	0	0	0	0
障害当事者・家族・関係団体	5	0	0	0	0
身体・知的障害者相談員	0	0	0	0	0
相談支援事業者	1	0	1	1	1
障害福祉サービス等事業者	2	3	5	15	10
社会福祉協議会	0	0	0	0	0
法曹関係者	0	0	0	0	0
民生・児童委員	0	0	0	0	0
地域住民	0	0	0	0	0
行政職員(区市町村)	0	0	0	0	0
行政職員(都)	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
計	9	5	6	16	11

部会 種別	相談支援 サービス 事業者部会	放課後等 デイサービス 事業者部会
学識経験者	0	0
医療関係者	0	0
保健所	0	0
教育関係機関	0	0
雇用関係機関	0	0
企業	0	0
障害当事者・家族・関係団体	0	0
身体・知的障害者相談員	0	0
相談支援事業者	6	0
障害福祉サービス等事業者	0	8
社会福祉協議会	0	0
法曹関係者	0	0
民生・児童委員	0	0
地域住民	0	0
行政職員(区市町村)	0	0
行政職員(都)	0	0
その他	0	0
計	6	8

(2)活動内容

部会名称	活動内容
障害者のくらしを考える部会	障害者やその家族の視点で暮らしやすいまちを目指し、その一環として道路に関するアンケート調査や防災に関する学習会、ヘルプバンドナの作成検討等を行った。
障害者はたらくを考える部会	障害者雇用に関する理解促進のため、障害者雇用見学会の開催や市内福祉事業所で職場体験実習等を行った。
訪問系サービス事業者部会	居宅介護ヘルパーが不足している現状や必要性を啓発するため、事業者間の意見交換や移動支援利用ガイドブックを作成した。
日中活動系サービス事業者部会	差別解消法の内容や各事業所の取組を共有するため、事業者間の意見交換や施設見学会等を行った。
居住系サービス事業者部会	市内障害者支援施設の活動等を周知するため、PRボード・PRファイルの作成検討等を行った。
相談支援サービス事業者部会	福祉サービスの円滑な利用を促進するため、「社会資源台帳」の作成の検討や困難事例についての意見交換等を行った。
放課後等デイサービス事業者部会	障害児支援の充実を目指し、移動水族館イベントの開催や虐待防止研修の開催等を行った。

【地域協議会の活動状況】

1 協議会の協議事項

⑦ 社会資源の開発及び改善に関すること

社会福祉法人の地域貢献への取組が各市町村で推進されていることについて議論し、協議の必要性について情報交換を行った。

⑨ 地域生活支援拠点等の整備に関すること

平成31年度に地域生活支援拠点検討会を設置し、整備について検討を進めていくことを決定した。

⑬ その他

主に災害時に障害者(児)が利用することを想定した「ヘルプバンドナ」の作成について検討を行った。

⑬ その他

市で作成した発達障害者(児)支援ファイルである「むさしむらやまマイファイル」について作成を承認し、内容について意見交換を行った。

⑬ その他

平成31年度に各専門部会の組織改編の検討を行い、地域課題の発掘や発展した議論が今まで以上に出るような仕組みづくりを行うことを決定した。新体制は平成32年度より実施予定である。

2 協議会としての役割

② 情報共有・情報発信

毎回、各専門部会長からその活動内容について報告を行うことで委員間で情報共有を行い、各分野における取組を周知できるようにしている。

③ 分野を越えてのネットワークの構築

居住系サービス事業者部会が市内事業所のPRボード等を作成するため、他の専門部会に呼びかけ、情報収集を行った。

3-1 協議会における地域課題

あがっている

3-2 地域課題の把握方法

② 全体会、専門部会、各種連絡会等

3-3 地域課題に対して取り組んだ、又は取り組んでいる内容

② 社会資源の開発及び改善

障害者のくらしを考える部会を中心に、市内の道路に関するアンケートや実地調査を行い、市の道路担当に報告することで地域課題の解決に貢献した。

4 平成30年度地域自立支援協議会交流会のグループ討議

【発表内容】

①私たちは〇〇区市町村に戻ったら、 まず〇〇をします。	②なぜなら、(①に決めた理由) だからです。
合同部会などを開くなどして、各事業者部会が今置かれている課題について、改めて確認する。	全体会は各部会の報告の場でしかない状態にあるため。

【その後の実施状況】

4-1 その後の実施状況

未実施

4-3 実施していない理由又は「その他」の状況

各専門部会においてすでに取り組んでいる課題があり、その区切りがついていないため。